



渋谷区立原宿外苑中学校

令和5年3月号（3月1日発行）

# 学校だより

<https://shibuya.schoolweb.ne.jp/haragaij>



## シンギュラリティ Singularity

校長 駒崎 彰一

「シンギュラリティ」という言葉を耳にする機会が増えています。これまで聞いたことのない言葉と出会ったとき、私が中学生の頃は辞書を開いてということが常識でしたが、最近ではすぐにスマホ等でネットから調べるという習慣が常識となりました。

シンギュラリティ(Singularity)を翻訳すると「特異点」となります。「それまで広く認識されていた法則が成り立たなくなる時点」という意味になります。数学的特異点や物理的特異点をシンギュラリティとして表現するケースもあるようですが、最近では「技術的特異点」としてのシンギュラリティが注目されています。

「技術的特異点」を意味するシンギュラリティとは、AI(Artificial Intelligence)いわゆる人工知能が人間の知能を上回る「特異点」ということとなります。技術的特異点を迎えた際に起きる人類の生活の大きな変化などについてもシンギュラリティとして表現するケースも増えています。

「技術的特異点」Technological Singularityの提唱したRay Kurzweil氏(米国発明家、コンピュータ科学者)によると、シンギュラリティに達するのは2045年と予測して「2045年問題」として提起されています。米国インテル社(Intel Corporation)の創設者Gordon E. Moore氏が発表した「ムーアの法則」を拡張した「収穫加速の法則」を踏まえると、爆発的にAIのスキルは進化し、人間の進化を超えていく可能性が考えられるということです。昨今は技術進化の加速度が増しているため2045年より前にAIと人間の知能が並び、シンギュラリティが起きるといふ予測もあるようです。

AIを身近に体感できる「ChatGPT」をご存知でしょうか。米国のOpenAIからなる人工知能(AI)研究所が2022年11月30日にプロトタイプとして一般公開したチャットボット(AI人工知能による自動会話プログラム)で幅広い分野の質問に詳細な回答(文章)を生成することができることから注目を集めています。

「ChatGPT」 <https://chat.openai.com/auth/login>

このAIの実力を試すべく「学校だより3月号を書いて」と質問したところ以下の回答が返ってきました。

「本年度もあとわずかとなりました。3月は卒業式をはじめ、学校生活にとって大切な行事が目白押しの月です。卒業生の皆さんにとっては、この日を迎えるまでに長い学校生活を過ごしてきた思い出の場所を、今一度振り返り、感謝の気持ちを持ち、卒業式を迎えてほしいと思います。そして、在校生の皆さんにとっては、卒業生の送り出しや、新しい学期への準備など、忙しい時期となりますが、卒業生を温かく見送り、新たなステージへと向かう気持ちで臨んでほしいと願っています。今月も、学校だよりを通じて、様々な情報をお届けいたします。皆さんが素晴らしい思い出を作り、充実した学校生活を送れるよう、学校全体でサポートしていきます。どうぞよろしくお願いいたします。」

いかがでしょうか。とても人間らしい文章で「技術 technology」の進化を実感できます。

ChatGPTは膨大な学習データにもとづいて訓練され、ユーザーが特定のトピックに関する質問をした場合、そのトピックに関する適切な回答を提供することができ、大量の文章を学習しているため、人間のような文章を生成可能とのこと。

シンギュラリティ…AIの爆発的進化の中で、我々は何を「学び」どのような「スキル」を身に付ける必要があるのか？深く考える必要があります。

「技術的特異点」Technological Singularityの前に、学校自体もシンギュラリティつまり School Singularity「学校の特異点」に達する必要があります。

## 校外学習（1年生）

総合的な学習の時間で「街づくり」についての学びを展開してきた1年生。教室から離れてグループごとに「学び」を深める「旅」に出ました。これまでコロナ禍で校外での活動が制限されていたので、生徒だけのグループ行動の経験が全くできずにいました。初めての生徒だけの校外探究。いろいろなことがありましたが…全員無事に帰校。事後には発表会を行うなど「学び」を深めることができたようです。



## 麻袋による大根栽培から考えるSDGs

2年生が取り組んだ原宿外苑大根栽培。「収穫時に麻袋が分解されてポロポロになった」という体験に基づいて、「なぜポロポロになったのか?」「ポロポロということはどういうことなのか?」これらの体験と知識を繋ぐために、NICO（一般社団法人 天然繊維循環国際協会 <https://nico3.or.jp/>）および株式会社 FOOD REBORN（フードリボン <https://food-reborn.co.jp/>）の皆様に来校いただいて「麻袋による大根栽培から考える SDGs」という講演を、2年生を対象に実施しました。



## 東京消防庁 防災教育VR「B-VR(ビーバー)」

東京消防庁が開発した防災教育のVRコンテンツ「B-VR(ビーバー)」  
この2月にリリースされました。

[https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/life/bou\\_topic/learning/b-vr.html](https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/life/bou_topic/learning/b-vr.html)

このコンテンツを活用した実証授業を2年生が関係者への「公開授業」として実施しました。2年生は、総合的な学習の時間において「防災」についての探究を進めてきており、昨年度、コロナ禍での職場体験(昨年度の校長室だより第57号 <https://shibuya.schoolweb.ne.jp/weblog/files/1320122/doc/46569/279301.pdf>)でVRコンテンツについても学んでいますので…  
専門家による指導ではなく、このコンテンツを使って各担任がそれぞれのアプローチ、各学級での指導を展開しました。  
この取組の様子がニュース番組で放映されました。



## 原宿外苑ワンダフル給食 2022 全4回終了



原宿外苑で育てたものを原宿外苑でいただく。究極の「地産地消」である原宿外苑ワンダフル給食。昨年に引き続き、教員チームが花壇で育てた原宿外苑大根。そして、春に同じく花壇を使って、枝豆の種を蒔き、大豆になるまで育て、「味噌」を仕込んだ「マメ・プロジェクト」。さらに、本年度初挑戦の「桜島大根」。

原宿外苑産の「大根」と「味噌」と「桜島大根」をみんなで給食としていただきました。



- 校長室だより 第72号 <https://shibuya.schoolweb.ne.jp/weblog/files/1320122/doc/71091/437411.pdf>  
 第73号 <https://shibuya.schoolweb.ne.jp/weblog/files/1320122/doc/71409/439442.pdf>  
 第82号 <https://shibuya.schoolweb.ne.jp/weblog/files/1320122/doc/72260/446515.pdf>  
 第90号 <https://shibuya.schoolweb.ne.jp/weblog/files/1320122/doc/73236/453531.pdf>



おでんのシミシ大根(1月12日)



シャキシャキ大根サラダ(1月17日)



鶏肉と根菜の味噌汁(1月31日)

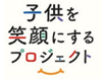


桜島大根とベーコンのスープ(2月15日)

Pianoduo DUOR(ex-Deu'or) 藤井隆史&白水芳枝 コンサート



東京都教育委員会による「子供を笑顔にするプロジェクト」本校ではピアノコンサートを実施。下校時には玄関のストリートピアノで演奏もしていただきました。



表彰

バスケットボール部 2023SHIBUYA ハチ公 CUP 男子の部 優勝・女子の部 優勝

		日	月	火	水	木	金	土
今月の 予定	3 月				1	2	3	4
					職員会議・研修会 避難訓練		普通救命講習(1)	土曜授業④
		5	6	7	8	9	10	11
			全校朝礼 専門委員会		中央委員会		三送会	
		12	13	14	15	16	17	18
				安全指導日	卒業式予行 職員会議・研修会		卒業式	
		19	20	21	22	23	24	25
			生徒朝礼	春分の日	認知症サポート講座 (1)	大掃除	修了式 職員会議・研修会	新入生事前登 校日
		26	27	28	29	30	31	
			春季休業日始					
来月の 予定	4 月							1
		2	3	4	5	6	7	8
					春季休業日終	前期始業式	入学式	
		9	10	11	12	13	14	15
			対面式 部活動説明会				避難訓練 引渡訓練	土曜授業① 保護者会
		16	17	18	19	20	21	22
			全校朝礼 専門委員会	定期健康診断始		身体計測		
		23	24	25	26	27	28	29
			生徒朝礼	体育祭練習始	渋中研総会			
		30						

板橋貴子主任教諭が体調不良のため1月よりお休みをしております。現在、病院での加療を終え、自宅での療養中で3月中旬には復帰の予定です。